第明治三十二種郵便物認可　三十五年三月三十一日

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

①平成20年度交付分

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（業務達成基準を採用した業務はない）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（期間進行基準を採用した業務はない）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	591,841,199	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：536,267,515 （支払報酬：200,446,480、外部委託費：124,420,444、通信運搬費：64,041,291、旅費：49,041,116、その他の経費：98,318,184） イ）固定資産の取得額：485,488,185 （工具器具備品：485,488,185） ウ）短期リース債務返済に係る費用の額：55,573,684 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 費用536,267,515＋短期リース債務返済に係る費用55,573,684＝591,841,199
	資産見返運営費交付金	485,488,185	
	資本剰余金	0	
	計	1,077,329,384	
会計基準第81第３項による振替額		778,872,830	中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第81第３項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化。
合計		1,856,202,214	

②平成21年度交付分

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（業務達成基準を採用した業務はない）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	—（期間進行基準を採用した業務はない）
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	